

令和五年

## 年回忌表

徳成寺では二十三回忌・五十回忌の年回忌はありません

一周忌	令和4年	二十一回忌	平成15年	四十三回忌	昭和56年
三回忌	令和3年	二十七回忌	平成9年	五十一回忌	昭和48年
七回忌	平成29年	三十三回忌	平成3年	七十回忌	昭和29年
十三回忌	平成23年	三十七回忌	昭和62年	百回忌	大正13年
十七回忌	平成19年				

## 徳成寺からのお知らせ

寄進者 金一封 成田 橋本 清志 殿

### お彼岸の中日やお盆には お寺にお参りください。

お墓参りのあと、ご本尊様に手をあわせましょう。  
ご本尊とは、本当に尊いことを気づかせてくれる仏様のことです。

尚、墓地のゴミはお持ち帰りいただくようお願いいたします。  
また、生花や竹筒は回収していただければ、幸甚に存じます。

### お願い

お寺にご用の際には、お越しになる前に必ずお電話をください。  
住職一人がお寺で起居しております。  
葬儀や所用で留守にすることも多くありますので、予め電話でご要件をお伝えください。  
尚、お盆やお彼岸に、近隣のご寺院のお手伝いに伺うこともあります。  
8月14日、彼岸の中日、正月3ヶ日以外の所在については、お手数ですがご確認ください。

# 勝友

曹洞宗 光邦山  
徳成寺

〒963-0112

郡山市安積町成田字成田68

TEL.024-945-2671



## 新年おめでとぅございませす

何事のおわしますかは知らねども  
かたじけなさに涙こぼるる 西行



西行法師が、伊勢神宮に参拝された折に詠まれました。

目には映らないけれども、何かがいつも私を見守ってくれている。  
護ってくれている。導いてくれている。  
そんなふうには思わないでいられないのだと、落涙する西行法師がいました。

人智を超えたもの、私の思いや計らいを超えたもののはたらきを、  
ある人は神様と畏まり、ある人は仏様と手をあわせ、  
科学者はsomething greatと呼び、ある人は大いなるものと名付けました。

私たちの現実の暮らしは厳しいものです。  
生活するにはお金がかかります。だから、稼がなければならない。  
他人と仲良くするためには、  
愛想笑いの一つもできなければならないし、  
自分を誤魔化すこともあるでしょう。

本当にこの世は娑婆です。  
即ち、苦しみを耐え忍ぶ場所でもあります。

けれども、心を鎮め、耳を澄ませたある日。  
私たちは、  
人智を超えたはたらきに涙をこぼす自分に会うこともできるのです。  
そんな視座を共に持ち続けたいと願っております。

本年が穏やかな年でありますように。

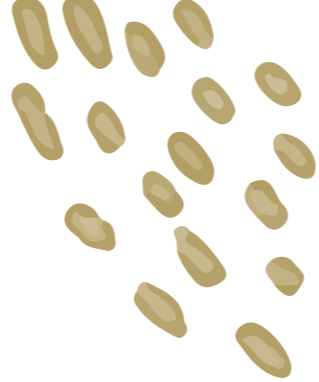
毎年、年賀状を頂き有難うございます。  
誠に失礼ではありますが、この「勝友」を以てお檀家の皆様への年賀状とさせていただきます。

# 令和四年 伝道掲示板



- 1月前半 ありがたし 今日の一日も わが命  
めぐみたまへり 天と地と人と 佐々木信綱
- 2月 寒くとも たもとに入れよ 西の風  
弥陀の国より 吹くと思えば 親鸞聖人
- 4月 死支度 致せ致せと 桜哉 一茶
- 6月 恋に焦がれて鳴く蟬よりも  
鳴かぬ蜩が身を焦がす
- 8月 叱られた 恩を忘れず 墓参り
- 10月 ゆうがた、空の下で、身一点に感じられれば、  
万事に於て文句はないのだ。 中原中也
- 12月 何事のおわしますかは知らねども  
かたじけなさに涙こぼるる 西行

- 1月後半 親の意見と冷や酒は あとできく
- 3月 悟りなば坊主になるな魚食へ  
地獄へ行って鬼に負けるな 蛭川新右衛門
- 5月 行く先に 我が家ありけり かたつむり  
鉄舟
- 7月 何かを選ぶことは 他を捨てること
- 9月 供華の菊捨てられてなお花保つ 岩瀬暁燈
- 11月 如来の法のなかに 吉日良辰を選ぶことなし  
蓮如上人



8月24日  
野良猫がお寺に居つきました。

## ご利用・ご案内



徳成寺の御朱印を作成いたしました。



室内用の車椅子をご用意いたしました。  
ご法事やお参りの際、お声がけください。

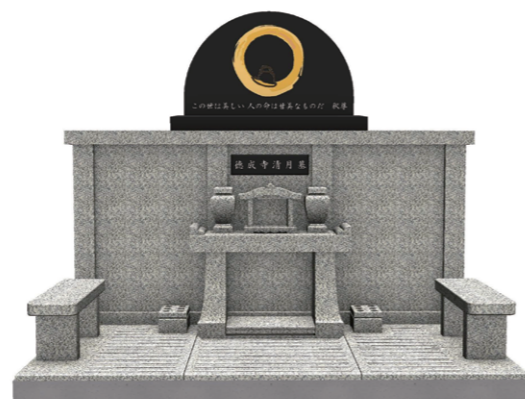


### 安心の永代供養墓 徳成寺清月墓

徳成寺清月墓は  
お墓の継承者がいなくても  
徳成寺が永代にわたって供養する安心のお墓です。  
墓じまいをお考えの方、お墓の継承者がいない方は  
お気軽にご相談ください。  
生前契約も対応いたします。



パンフレットがございますので、ホームページからお申し込みください。



8月24日、野良猫がお寺に居つきました。  
愛嬌があり、また、人を嫌うこともないので、飼いはじめました。  
名前は、トクと名付けました。メスです。  
8月末、あまりにも辛そうにしていたので、動物病院に連れて行き  
ました。  
検査をして告げられたことは・・・トクは猫エイズだとのこと  
でした。  
猫エイズは、もちろん人間にうつることはありません。  
ですが、免疫不全、即ち、対処療法しかないとのことでした。  
そして、おそらくは長く生きられないだろう、と。  
しばらくして、トクは元気を取り戻しました。  
トクは、「なぜ自分が病気になったのか」「私ばかりが不幸なのだ」  
と思いつくことはありません。  
病と共に今日一日を生き抜いています。  
現れた「今・ここ」に目を逸らすことなく懸命に生きるトクの姿に、  
命の在り方を教えていただいております。

ササミ味のチュールと  
焼酎が好きです

